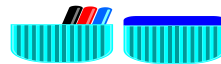


キャンドルファイアー

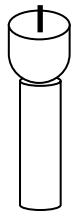
◆◆ 屋内活動 ◆◆



活動の概要	厳粛な雰囲気の中で、ローソクの火を囲みながら、歌を歌ったり、ゲームで交流したりスタンプ等を演じたりして参加者の親睦を計り、連帯感や友情を深め、楽しい思い出を作ることができます。
対象	小学生以上
所要時間	1時間～2時間程度
活動場所	室内運動場 200人程度 天竜・クラフト室・からまつホール ※千曲 100人程度 ※三峰・※梓 50人程度 ※は天井が低いため、印のない4つが使用できない場合のみとします。 なお、メインキャンドル台がありません。
準備する物	利用団体：ローソク（売店にて購入できます） 懐中電灯 衣裳 ↳ 大（5時間 90円） 小（45分 20円） 自然の家：メインキャンドル台（3台） 燭台（大5個・小500個） 放送機器（アンプ マイク CDラジカセ 延長コード）
留意事項	① 火災予防には万全を期すると共に、溶けたロウが床に落ちないように、十分注意してください。（メインキャンドル台の下には、必ずブルーシートを敷いてください。特に室内運動場は運動等に使用しますのでロウを落さないように細心の注意をしてください。） ② 出し物の内容・時間・数等は事前に把握して、あらかじめ順序を知らせる程度練習しておきましょう。 ③ 終了後は、会場を整理し、使用した用具・材料等は、元の場所へきちんと返し、事務室に連絡してください。 ④ キャンドルファイアーには、定形といったものがないので、目的・日程・場所・参加者等の実態や条件等を考慮して計画しましょう。

展 開 例

1. 燭台・メインキャンドル台について



(大)



(小)

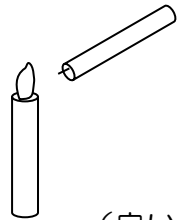
一例



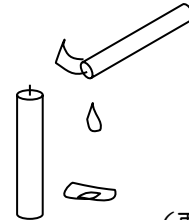
(メインキャンドル台)

2. ローソクの火の移し方

火を受け取る時は、火のついていないローソクを傾ける。



(良い)



ろうがたれてしまう

(悪い)

3. 火の消し方 (やけどに注意)

下から上へ

親指と人差指で

はさんで消す。

息で吹き消す

(良い)

(悪い)

4. 運営のための役割

営火長 (1名)

キャンプの最高責任者、校長先生や育成会長さんなど

司会者 (1~2名)

ファイアーを囲む人々の前で進行係を果たす

キャンドル棒持者 (1名)

ローソクに火を灯して会場へ (仙人・女神の変装をする時も)

火守 (1~4名)

メインキャンドル台への点火を担当する

5. プログラム例

迎え火の儀式 (15分)

- ★入場
- ★歌
- ★キャンドル入場
- ★分火
- ★営火長の話

交歓のつどい (60分)

- ★歌
- ★スタンツ
- ★ゲーム

送り火の儀式 (15分)

- ★歌
- ★分火
- ★営火長の話
- ★歌
- ★解散